

まちづくり市民アンケート調査結果報告会について

1 報告会の概要について

【開催日時および参加人数】

1) 西小倉地域福祉センター（参加人数：28名）

令和2年1月25日（土）午後1時00分から3時00分まで

2) 小倉公民館（参加人数：18名）

令和2年1月28日（火）午後7時00分から9時00分まで

3) 西小倉コミュニティセンター（参加人数：32名）

令和2年2月7日（金）午後7時00分から9時00分まで

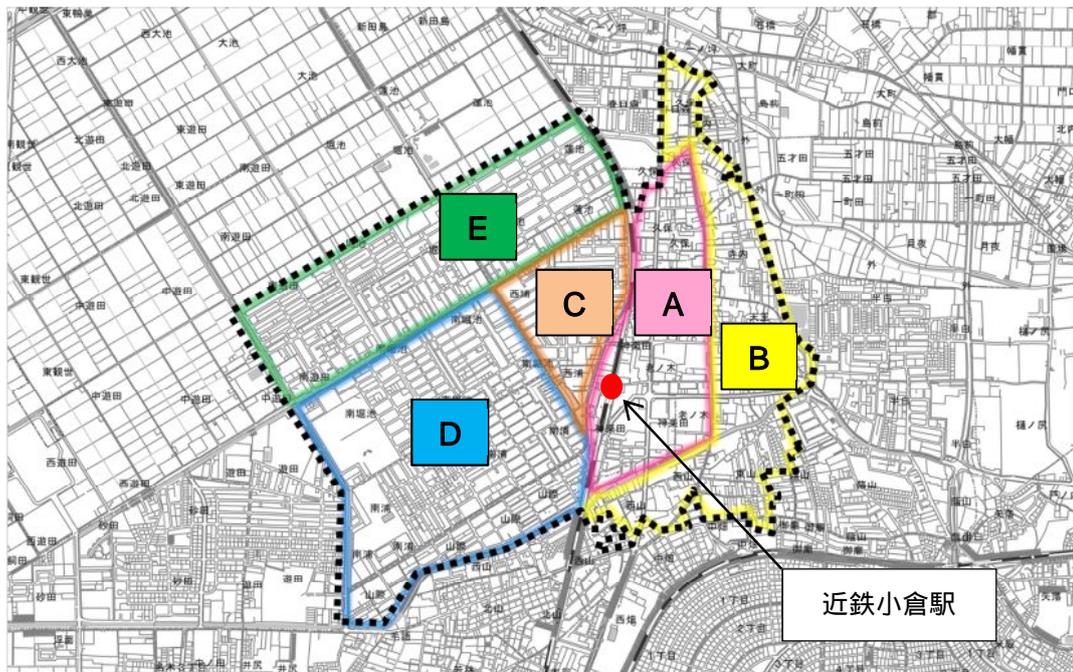
【概要】

- ・アンケート結果報告
- ・ワークショップ（駅および駅周辺の整備について など）

2 アンケート結果分析について

調査エリアを5つのブロックに分類

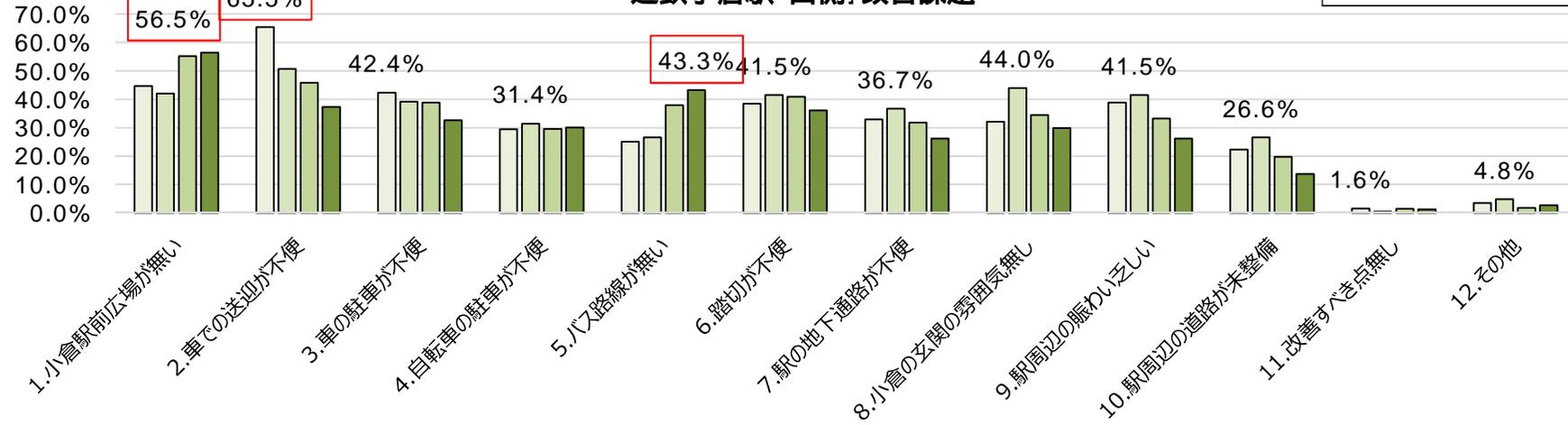
A：駅隣接東部地区 B：駅東部周辺地区 C：駅隣接西部地区
D：駅西南部周辺地区 E：駅北西部周辺地区



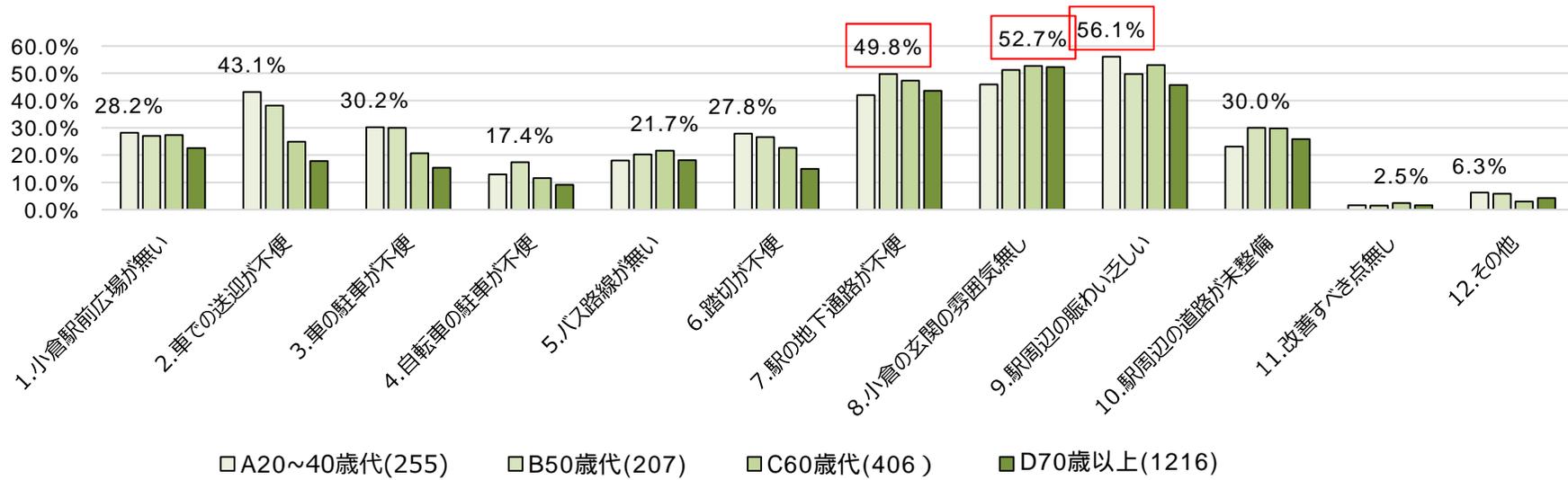
年齢階層別

A：20～40歳代 B：50歳代 C：60歳代 D：70歳以上

近鉄小倉駅「西側」改善課題



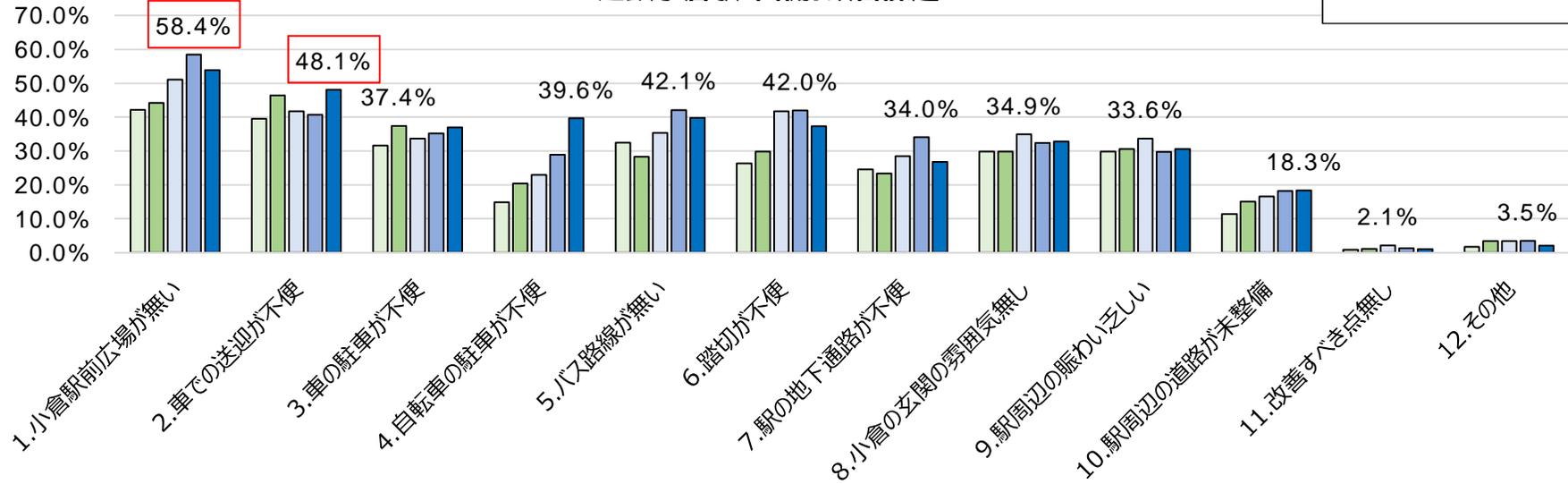
近鉄小倉駅「東側」改善課題



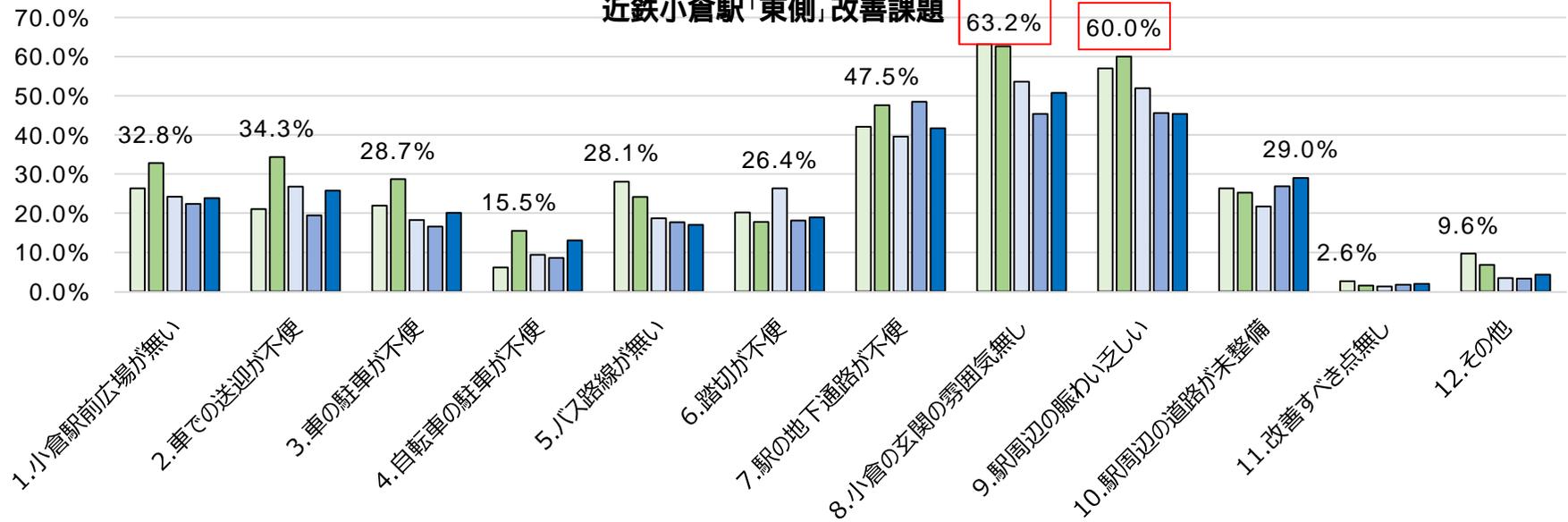
近鉄小倉駅の改善課題

近鉄小倉駅「西側」改善課題

地区別



近鉄小倉駅「東側」改善課題



□ A駅隣接東部(114)

■ B駅東部周辺(265)

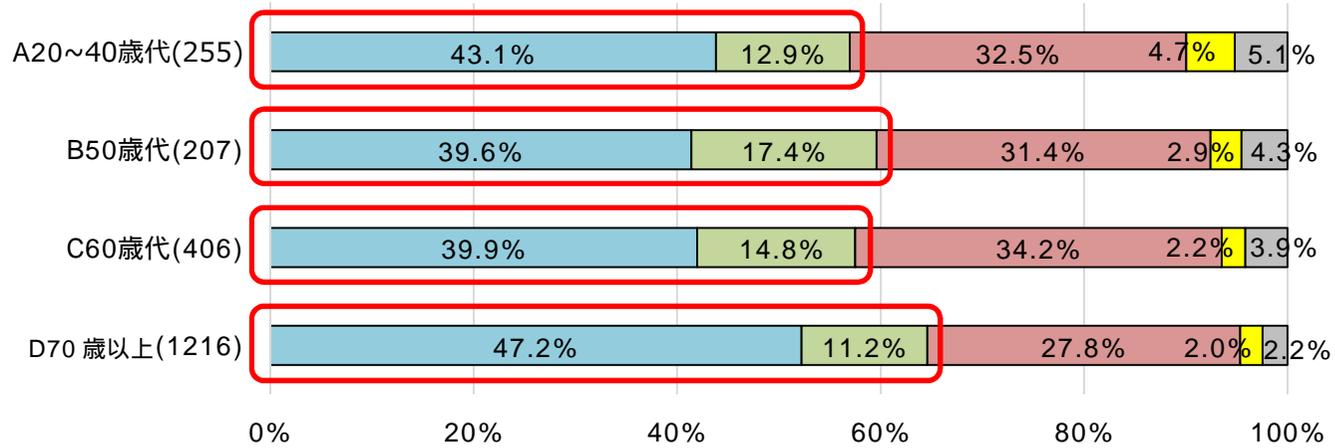
□ C駅隣接西部(235)

■ D駅西南部周辺(796)

■ E駅北西部周辺(676)

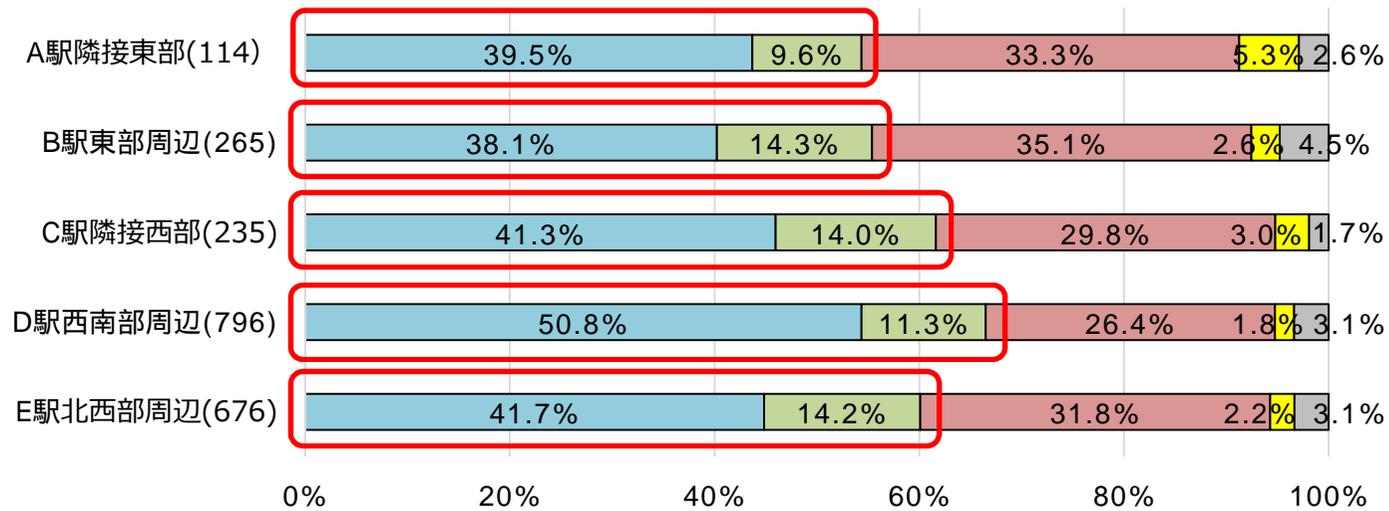
近鉄小倉駅に必要な整備

年齢階層別



■ 1. 駅東西連絡の自由道路 ■ 2. 駅の橋上化及び自由道路 ■ 3. 近鉄線の連続立体交差化 ■ 4. 整備の必要無し ■ 5. その他

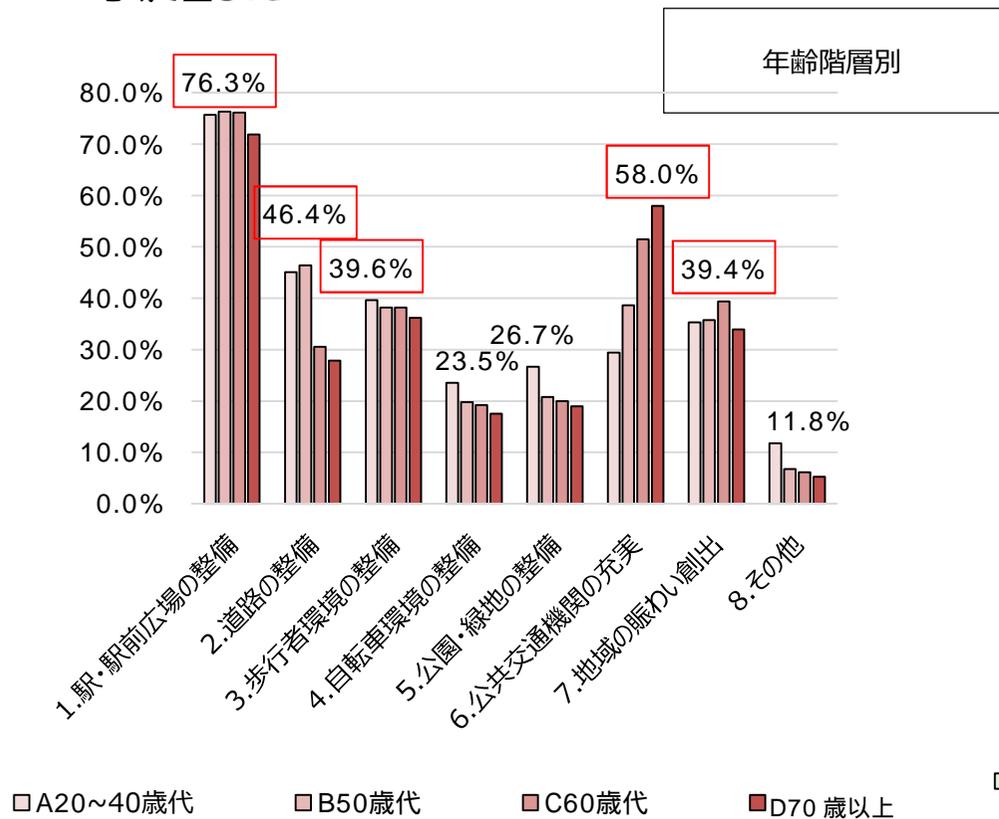
地区別



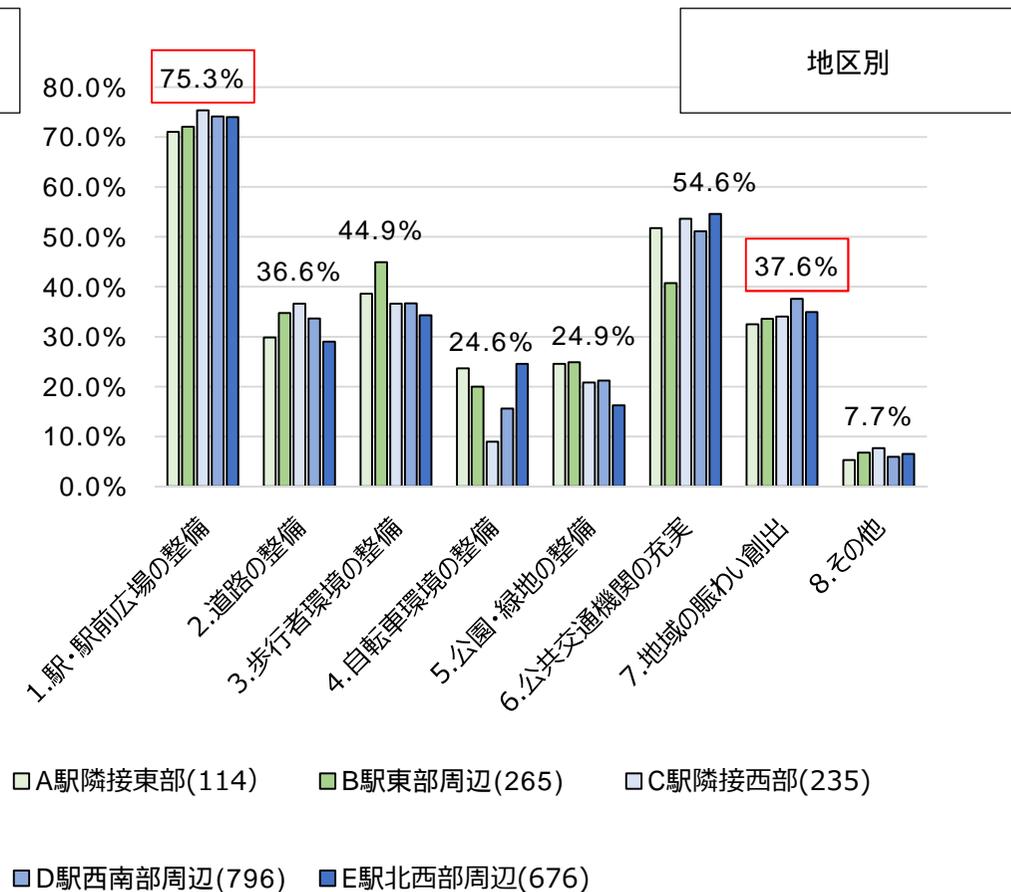
■ 1. 駅東西連絡の自由道路 ■ 2. 駅の橋上化及び自由道路 ■ 3. 近鉄線の連続立体交差化 ■ 4. 整備の必要無し ■ 5. その他

地域で望むこと

年齢階層別

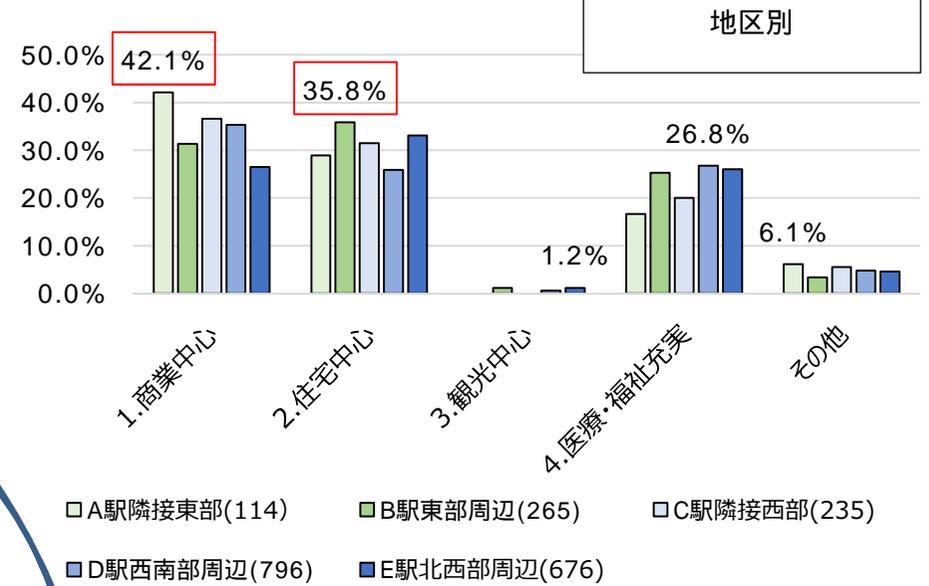
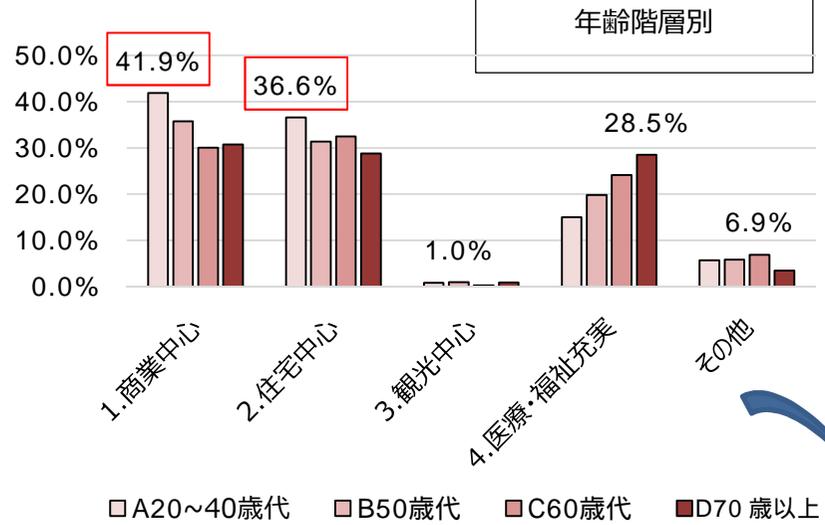


地区別

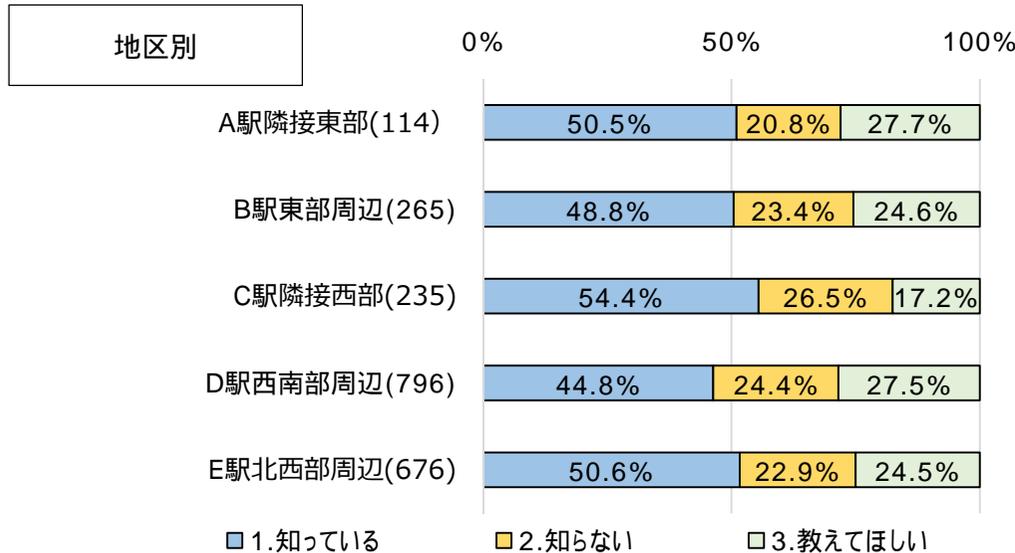


□ A 駅隣接東部(114) ■ B 駅東部周辺(265) □ C 駅隣接西部(235)
 ■ D 駅西南部周辺(796) ■ E 駅北西部周辺(676)

小倉地域の将来像



地区別浸水可能性の認知



選択肢の詳細

1. 商業中心：店舗などが集積し、にぎわいのある商業中心の地域
2. 住宅中心：静かで落ち着いた住宅を中心とした地域
3. 観光中心：地域資源を活かし観光レクリエーションを核とする地域
4. 医療・福祉充実：医療機関や福祉施設などが充実した地区

アンケート調査結果を報告した後に、7～8名程度1組でワークショップを実施。
特に目立った意見について以下に示す。

バリアフリー

・地下道が暗い

- ・地下通路にスロープ（自転車での東西移動）

道路・交通

・宇治（市役所）などでイベントがあってもアクセスしにくい

- ・駅前の道路が狭く停車車両があると車が通行できない、踏切前で渋滞が起こってしまう

駅への送迎

- ・特に西側では車を置くスペースがなく、道路も狭くて危険。駅西側に駐車場があれば、

・駅前にロータリーが無いので送り迎えをした時に渋滞や路上駐車が多い

買い物

- ・高齢者が容易にアクセスできる店舗が減少。買い物をするのに自転車で遠くに行く必要があり不便。

- ・西側に買い物できる施設があれば東側へ行く必要がなくなる。

にぎわいの創出

- ・近鉄小倉の駅舎の改善を。「あそこが小倉駅」という象徴性がなく、駅前の雰囲気は暗い。

- ・子どもの遊び場やスーパーがなく、まちの発展が止まっている。

- ・若者を呼び込む魅力あるまちにするべき

- ・地域資源として、飲食店が多い、巨椋池の眺望が良いといったことがある。アピールすべき。

